

2021年12月

自主調査テーマ

クリスマス



画像
PickUp



調査概要

調査対象期間：2021年12月23日～12月26日
調査データ：リア食
調査対象世帯：1,080世帯
調査対象画像：11,559枚
調査対象：クリスマスの食卓

調査結果サマリー

- クリスマス・クリスマスイブの夕食の実施率は19.7%と増加（2020年：16.7%）
- 伝統的なクリスマスメニューよりも、「みんなが楽しめるパーティメニュー」が増加。
- 価格よりも「簡便性」「本格的」を重視。
- デザートは味のバリエーションが増加している。

詳細資料

■ レポート ■

資料タイトル：「クリスマス」食卓調査
発行日：2022年1月
資料体裁：PDF
ページ数：34
価格：10万円

※ リア食データベースサービス契約社様は無料で閲覧可能です



レポート目次

目的・調査概要
実施件数推移
性別：実施率推移
年代：実施率推移
世帯構成：実施率推移
世帯年収：実施率推移
時間帯：実施率推移
内中外食：内訳推移
主菜・副菜の品目数：内訳推移
主食（夕食）
主菜・副菜（夕食）
汁もの・スープ（夕食）
飲み物（夕食）
デザート・おつまみ（間・タ・夜食）
外食（夕食）
特集：クリスマスメニューの背景
特集：ハロウィンらしさの演出方法
食卓ベルソナ

食卓画像編：
単独世帯（男性）
単独世帯（女性）
夫婦のみ世帯
親+子供世帯
2世帯以上世帯

レポートやリア食に関するお問い合わせは[こちら](#)